

国語総合

〈問題〉

令和7年度

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開かないでください。
- 解答用紙の所定の位置に受験番号・氏名を記入してください。
- 解答はすべて、HBまたはBの黒鉛筆もしくはシャープペンシルで記入してください。
- 問題は1～4ページに記載されています。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。
- 試験時間は50分です。ただし試験開始から30分が経過した段階で、終了した者は退出を認めます。解答用紙を裏返したまま机に置き、すみやかに退室してください。その後の入室はいかなる理由があっても認めません。尚、30分経過前の途中退出は認めません。
- 問題の内容についての質問には、いっさい応じません。
- 試験終了後は、問題冊子と解答用紙を机に置いて退室してください。

問1 次の傍線部の漢字に、読み仮名をつけよ。

ア 静岡県は、金色夜叉が有名だ。 イ 羅生門。 ウ 細雪の小説。 エ 濑東綺譚。

オ 沈黙する。

問2 次の傍線部のカタカナを、漢字で書きなさい。

ア 孔子のデシが素晴らしい。 イ フゼイある川越。 ウ ヘイボンな生活を営む。

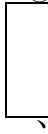
エ スキヤバシで散歩する。 オ シラハの矢が飛んでくる。

問3 次の文章を読んで、各問い合わせに答えなさい。

玄関のドアが内側と外側とどっちに向いて開くか、そういうことを多くの日本人は意識しない。

① 、事実は、この向きが日本とイギリスとでは反対になつてゐるのである。日本の玄関ドアは外に向かつて開く。②これはほとんどどの家でも例外がない。しかるに、イギリスの家屋では玄関のドアは決まって内側に向かつて開くのである。

③これがどつち向きに開くかということは、じつさい④客人を迎える上では極めて重要な意味を持つてゐる。というの、こういうことである。

まず日本式に外に向かつて戸が開く場合、客が戸のまん前に立つていたら、ドアにぶつかつてしまつて、まともに開くことができないだろう。だから、客は、一歩退いて戸の開くのを待つか、⑤または少し横に避けて待機しなければならない。⑥ 、主人の側ではドアを向こう側に押しやるわけだから、それは心理的な方向としては「向こうへ放つ」という傾向があつて、「迎え入れる」という形にはなりにくい。そしてもし、主人がドアのノブを丁寧に握

つたまま向こう側に向けて戸を開くとすれ⑦□、客が入つてこようとするその動線上に、彼の進入を妨げるようなんばいに立ちはだかることになるわけである。これは言つてみれば、主人、客人ともに、ドアの「内側」でぶつかってしまうかつこうになる。こうして、日本の家は、その玄関ドアの脇で客を迎えるのにはまことに都合の悪いシステムにできている。(中略)

さて、こういう事実の裏には、むろん、そうでなければならない⑧文化的背景または歴史的理由があるにちがいない。ただ漫然とそう決まつたわけではあるまい。

まず第一に、日本では家の内外は「露地」と「床の上」という区別があつた。だれでも靴や下駄を脱いで家に「上がる」のである。その接点が「玄関」なのである。そこは内外の交錯するところ、すなわち空間的には屋根の中(=室内)であつて、しかも、機能的には土間(=外)なのだ。客は、玄関まで入つただけではいまだその家に「上がつた」ことにはならない。むしろ心理的には玄関先で「追い返した」ことになるであろう。靴を脱いで、かまちから床上に上がつたとき、⑨初めて客人として迎え入れられたことになる。

したがつて、客を迎えるときにもつとも正式の⑩スタイルでは、主人は床の上に正座して、いわゆる三つ指ついて頭を下げるという形になる。ドアを開けて人をその内側に入れるだけでは、それは客を迎える儀礼としていまだ経過点に過ぎず、正式に迎え入れる儀式が完了したとはみなされない。

⑪しかし、イギリスで客を迎えるというのは、まさにこの「ドアを通過した時」をもつて完了したとみなされるのであって、そこには「床の上下」というような垂直方向の高低差は存在せず、もっぱら、ドアの「うちそと」という⑫水平方向の境界があるに過ぎない。

出典 林望『リンボウ先生 イギリスへ帰る』「開け、ドア」

(1) 「^①(　　)」には、接続詞が入る。どのような接続詞が入るか。ひらがな三字で補いなさい。

(2) 「^②これ」とあるが、どういった内容を示すか。解答欄にあうように、十六文字で書きぬきなさい。

(3) 「^③これ」とあるが、具体的に何を示すか。解答欄にあうように、五文字で書きぬきなさい。

(4) 「^④客人を迎える上では極めて重要な意味を持つている。」とあるが、なぜ重要な意味があるのか。自分の言葉を使って、十五文字で書け。

(5) 「^⑤または」とあるが、どんな時に使用する言葉か。「～役目がある」という文の形で説明しなさい。

(6) 「^⑥□」とあるが、どのような接続詞が入るか。ひらがな三文字で書きなさい。

(7) 「^⑦□」とあるが、どのような助詞を入れると適切か。ひらがな一文字で書きなさい。

(8) 「^⑧文化的背景」とあるが、日本と西洋ではどのような違いが見受けられるか。日本の文化的背景を、「～風習」という形で説明しなさい。ただし、解答欄の文字数に合わせること。

(9) 「^⑨初めて客人として迎え入れられたことになる。」とあるが、筆者はどうしたら客人を迎えたことになると考へていてはいるのか。次の中のア～オの中から記号で選びなさい。

ア 客人を迎えるには、おもてなしの文化が必要で、玄関でおもてなしをしなければ迎えたことにならないから。イ 主人は床の上に正座して、いわゆる三つ指ついて頭を下げるという形になつていなければならない。そうしたおもてなしのがなかつたから。

ウ 玄関は、土間であり、その家に「上がった」ことにはならない。そのため、三つ指ついて頭を下げ、客を家の中に誘い入れ、話ができる状態になるまでは、迎え入れたことにならないから。ドアを開けて、客人をその内側＝露地まで入れなければ、客人を迎えたことにならないから。

エ オ 玄関は外であり、露地は中である。そのため、家に「上がった」ことにはならない。よって、家の中まで入らないから、迎え入れたことにならない。

(10) 「^⑩スタイル」とあるが、どういった意味か。十二字以内で説明し、解答欄に書きなさい。

(11) 「^⑪しかし」とあるが、接続の種類では、どんな名称で呼ばれているか。解答欄に、漢字で書きなさい。

(12) 「^⑫水平方向の境界」とは何か。文中の言葉を使って、四〇字以内で説明せよ。

問4 次について、論じなさい。

スポーツ活動における諸課題について、どのようなことが課題であり、また、その課題を解決するためにはどうすれば良いか、二〇〇字以内で自分の意見を述べよ。

※諸課題については、左記の【キーワード】を参考にすること

※最初にタイトルを記載（自由に設定）してから論じること

【キーワード】

- ①けが・健康問題（練習や試合中のけが、疲労、栄養管理など）
- ②技術向上（特定のスキルや技術の習得、パフォーマンスの向上など）
- ③チーム内コミュニケーション（チームメイトや監督・コーチとのコミュニケーション問題、連携の不備など）
- ④モチベーション（継続的なモチベーションの維持、目標設定など）
- ⑤メンタルヘルス（プレッシャーやストレス、メンタル面のサポートなど）

国語総合解答用紙

◇25WJ-1

20点

12問×5点=60点

5問×2点=10点

5問×2点=10点

問4

181	161	141	121	101	81	61	41	21	1
182	162	142	122	102	82	62	42	22	2
183	163	143	123	103	83	63	43	23	3
184	164	144	124	104	84	64	44	24	4
185	165	145	125	105	85	65	45	25	5
186	166	146	126	106	86	66	46	26	6
187	167	147	127	107	87	67	47	27	7
188	168	148	128	108	88	68	48	28	8
189	169	149	129	109	89	69	49	29	9
190	170	150	130	110	90	70	50	30	10
191	171	151	131	111	91	71	51	31	11
192	172	152	132	112	92	72	52	32	12
193	173	153	133	113	93	73	53	33	13
194	174	154	134	114	94	74	54	34	14
195	175	155	135	115	95	75	55	35	15
196	176	156	136	116	96	76	56	36	16
197	177	157	137	117	97	77	57	37	17
198	178	158	138	118	98	78	58	38	18
199	179	159	139	119	99	79	59	39	19
200	180	160	140	120	#	80	60	40	20

【採点基準】

(1)文字数
文字数による減点あり。

(2)内容
問に対する内容として合っていない場合は減点あり。

(3)誤字脱字
誤字脱字による減点あり。

問3

(12)	(11)	(10)	(8)	(5)	(4)	(3)	(1)
き	水	1	逆	姿	1	靴	1
入	平	2	接	の	2	二	1
れ	方	3		こ	3	つ	2
る	向	4		と	4	が	2
か	の	5		・	5	戸	3
入	境	6		駄	4	の	4
れ	界	7		を	5	ま	5
な	と	8		脱	6	ん	6
い	は	9		い	7	前	7
か	、	10		列	7	に	8
の	露	11		こ	8	拳	8
判	地	12		で	9	に	9
断	と	13		家	9	立	9
を	床	14		に	10	る	10
行	の	15		あ	11	役	1
う	上	16		が	12	目	2
場	の	17		る	13	と	3
所	場	18		風	14	ぶ	4
の	で	19		習	15	つ	5
こ	、	20		(6)		か	6
と	招			し		る	7

(7)

ぱ

(9)

12問×5点=60点

5問×2点=10点

5問×2点=10点

問2

工 ア

数	弟
寄	子
屋	
橋	

問1

工 ア

き	や
た	し
ん	や

受	番
験	号

氏	名
---	---

点

◇25WJ-1